

2026年度 海外留学支援制度（協定派遣） ドイツ （International Training Program (ITP) プログラム後継事業）

・ 協定校： **Bergische Wuppertal**

（バーギシェ・ブッパタール）大学



BERGISCHE
UNIVERSITÄT
WUPPERTAL

- ・ 英語で開講される専門授業を履修して単位取得
（学部： **自然科学**、情報工学、安全工学、経済）
- ・ 対象： 理学専攻学生（単位認定は博士前期（修士）課程1年生のみ）
- ・ 期間： **2026年9 or 10月 ~ 2026年2月（冬季セメスター）**
授業は10/12~2/5（1セメスター派遣：5ヶ月（130日以上））
- ・ 派遣枠： **4名**（JASSOから**総額45万円支給（9万/月）**）
内訳： 航空券、寮、滞在許可証、ドイツ健康保険 **+5万円**
海外旅行保険、生活費等
（授業料は無料だが、独語コースは要資料代）

Wuppertal (ブッパタール)



ITP後継プログラム：概要



BERGISCHE
UNIVERSITÄT
WUPPERTAL

- 英語で開講される専門授業を履修して単位取得
数学、物理、化学、数理科学、コンピューターシミュレーション
から選択
- 滞在形態：寮（大学の前）
- 大学食堂（学生~4€）、自炊 or 外食



ITP後継プログラム：単位振替



BERGISCHE
UNIVERSITÄT
WUPPERTAL

- 理学総論（必修：M1後期） 2単位
（合計ETCS 8 credits以上取得時のみ、振替可能）

e.g.

Computer Simulation in Science: Practical Molecular and Material Modeling
4 credits

Computer Simulation in Science: Methods in Molecular and Material Modeling
4 credits

- その他 9単位 取得credits $\times 2/3 =$ 単位（お茶大）

e.g.

Mathematik: Numerical Analysis and Simulation I: ODEs
9 credits $\rightarrow \times 2/3 = 6$ 単位

Mathematik: Numerical Linear Algebra Lecture/Exercise
5 credits $\rightarrow \times 2/3 = 3$ 単位

- ただし、10単位を超える分は、修了単位に含めることはできない。

ITP後継プログラム：授業時間割



BERGISCHE
UNIVERSITÄT
WUPPERTAL

(2019年) 化学の例

	月	火	水	木	金
8:00~ 10:00				Catalytic synthesis	Exercise: Catalytic
12:00~ 14:00	Molecular Theory	Computer calculation		Biosphere atmosphere	Exercise: Molecular
14:00~ 16:00					Tandem
16:00~ 17:00	Spectroscopy				
18:00~ 21:00		German		German	
				Stammtisch	

ITP後継プログラム：Evaluation（口頭試験）

期末（例年1月末）に終了報告会



BERGISCHE
UNIVERSITÄT
WUPPERTAL



その後、口頭試験をクリアしないと、単位はもらえない。

ITP後継プログラム：留学生交流



BERGISCHE
UNIVERSITÄT
WUPPERTAL

• Tandem

日本語学びたい学生とドイツ語学びたい日本人の集まり

— 教室で集まっておしゃべりしたりお菓子パーティー

• IST

留学生コミュニティ

— **Stammtish**：大学内のBarで飲みながらおしゃべり

— お出かけ（クリスマスマーケットなど）

— パーティー



ITP後継プログラム：休日、vacation



BERGISCHE
UNIVERSITÄT
WUPPERTAL

- 友達とホームパーティー
- 友達とお出かけ：移動遊園地、室内スキー、クリスマスマーケット
- 旅行：ドイツ国内（ミュンヘン、ハンブルク、ドレスデン...）
近隣諸国（オランダ、ベルギー、ルクセンブルク、フランス...）



2026年度 海外留学支援制度（協定派遣） ドイツ (International Training Program (ITP) プログラム後継事業)

- ・ 公募要項：HPに掲載（4月22日（水）公募開始）

（書類は事前に掲載予定）

理学専攻学生対象の海外留学支援プログラム

若手ITP「校風をつなぐ女性科学者の育成

第二のマリー・キュリーをめざせ」

(<https://www-p.sci.ocha.ac.jp/itp/>)



- ・ 本学からの海外渡航は本学HPの要件を満たす必要がある。

応募前に必ず確認すること

トップページ > 国際本部 > お茶大から世界へ > 海外派遣プログラム新着情報 >

新型コロナウイルス感染症流行下における海外留学等渡航方針（2022年7月更新）

(<https://www.ocha.ac.jp/intl/studyab/news/d010863.html>)

2026年度 海外留学支援制度（協定派遣） ドイツ （International Training Program (ITP) プログラム後継事業）

申請

申請期間：2026年 4月22日（水）～ 5月7日（木）正午
【締切厳守】 健康診断書についてのみ5月29日（金）

- (1) 申請書
- (2) 留学計画書（A4日本語1枚）
留学の目的、志望理由、留学中に達成したい目標及び留学後の見通し
- (3) 大学入学後の全課程にかかる成績証明書
編入学生は、前所属機関の成績証明書を含む
- (4) 指導教員の推薦書
- (5) 誓約書
- (6) TOEIC、TOEFLなどのスコア結果の写し
- (7) 健康診断書（原則として、本学保健管理センター発行のもの）

2026年度 海外留学支援制度（協定派遣） ドイツ (International Training Program (ITP) プログラム後継事業)

選考

- (1) 一次審査（書類選考） 二次審査（プレゼンテーションを含む面接）
発表（5分） + 質疑応答（5分） **in English!**
- (2) 二次審査：**5月20日(水) 14時**（予定）
卒業研究の内容と修士での研究計画、留学にあたっての抱負
プレゼンテーション資料を指定した期日までに提出
- (3) 選考基準
 - ①学業成績
 - ②派遣先での講義、演習及び研究指導に必要な語学力を有していること
 - ③留学の目的及び達成したい目標が明確であること
 - ④留学後の進路・就職に対する計画・意識が明瞭であること
 - ⑤本学の代表としての適性・資質が備わっていること
 - ⑥派遣先での学業及び生活に必要な適応力があること
- (3) 合否通知：5月下旬（予定）

2026年度 海外留学支援制度（協定派遣） ドイツ (International Training Program (ITP) プログラム後継事業)

準備科目（応募者は原則として受講必須）

- ・ 英語アカデミック・ライティング（26S0124）

前期 土曜（4/11~）（中村 麗奈先生）

← 応募希望者は、応募前から講義を受けること

- ・ 異文化理解セミナー・危機管理セミナー（次スライドで説明）
- ・ 研究発表会（9月初旬・英語）

報告

- ・ 中間報告書・帰国報告書、帰国報告会での発表等

2026年度 海外留学支援制度（協定派遣） ドイツ (International Training Program (ITP) プログラム後継事業)

国際教育センター 「異文化理解セミナー ・ 危機管理セミナー」

(応募者は原則として受講必須)

- ・ 予定（昼休み時間帯 対面実施）国際交流プラザ 2F多目的ホール
5月 27日（水） 12:30～13:10：異文化理解ワークショップ
6月 10日（水） 12:30～14:00：OSSMA 危機管理セミナー
7月 8日（水） 12:30～13:10：渡航前連絡(保険の加入など)
個別相談も受け付ける

info-ipo@cc.ocha.ac.jp 長塚さん

2026年度 海外留学支援制度（協定派遣） ドイツ (International Training Program (ITP) プログラム後継事業)

- 応募を検討する場合

公募要項をよく読むこと

指導教員とよく相談すること

- 問い合わせ先

プログラム共通

wakateitp@cc.ocha.ac.jp

または、宮崎、棚谷まで

宮崎：miyazaki.mitsuhiko@ocha.ac.jp

棚谷：tanatani.aya@ocha.ac.jp

ホームページ

<https://www-p.sci.ocha.ac.jp/itp/>



事務補助

三宅桃子さん：miyake.momoko@ocha.ac.jp